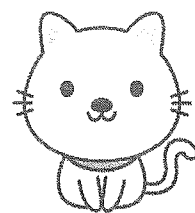


守ってまますか？
ルールとマナー



★犬を放さないで…

動物愛護管理法により、犬の放し飼いは禁止されています。決められた場所以外での犬を放すことも危険です。飼い主の知らない間に、よそでいたずらをしたり、人に危害を加えたりしているかもしれません。また、散歩のときも必ずリードをつけて行動を制御してください。

★散歩中のフンは…

道路や公園はトイレではありません。フンやおしっこをしてしまった時の始末を行うのが当然のマナーです。散歩に連れて行くときはビニール袋等を持っていき、必ずフンを持ち帰り始末してください。おしっこをした場合は、ペットボトル等に水を入れて持ち歩き、その場で洗い流すようにしてください。

★猫は室内飼育を…

猫の放し飼いは、ご近所の敷地を汚したり、自由な交配により見境なしに増やすことになり、結果的に地域の人に迷惑をかけることになります。

また、交通事故や病気になるリスクがあるので室内で飼うことや増えすぎて管理できなくなる前に去勢・不妊手術を行うよう努めましょう。

★絶対に捨てないで…

犬や猫を捨てることは法律で禁止されており、罰則が制定されています。捨てられた犬や猫が生き残れる可能性は低く、万一生き残っても、その多くは野良犬や野良猫になり、周囲に迷惑をかける存在になってしまいます。

あなたと愛犬・愛猫の関係がうまくいっていて、毎日楽しく暮らしているとしても、どこの誰かに迷惑をかけているとしたら正しい飼い方とはいえません。

世の中には動物が苦手な人や動物のアレルギーを持っている人もいます。そのような人にも理解が得られるよう、ルールとマナーを守り、家族の一員として責任を持って飼いましょう。



記事はこちら
からご確認
できます